

英語の4技能(読む・書く・話す・聞く)、どれもとても大切です。テレビのドラマやコマーシャルで、楽しそうに英語で会話している子供達を見て、うちの子供も将来、世界中の人々とコミュニケーションをとれるようになって欲しい、と思われる親御さんも少なくないと思います。私もその一人です。でも、英語の実力とコミュニケーション能力はまた違う能力です。「英語を使って仕事」といっても、いろんな仕事があるわけで、「英会話」が必要な仕事は意外と少ないように思います。そもそもコミュニケーションが苦手な方は、「会話」が必要な仕事は避けるものです。公教育も国も必死になって、「英語が使える人材＝英語がしゃべれる人材」を育てようとしています。が、「英語がしゃべれる人材」として活躍できる人は、全体のほんのわずかだと思います。

ただ、会話する事は避けて通る事ができても、英語を「読む・聞く」力は今後ますます重要な能力になってきます。インターネットの発達により、着実に日本は情報鎖国社会になりつつあります。日本語の情報だけでは太刀打ちできないと、コロナの問題や大統領選挙等の偏った情報を見聞きし実感しています。また、子供達が将来どんな仕事についても、多分「読む・聞く」ができないと、かなり不利になるかと思えます。そして、「読む・聞く」力を養う事は、結局「話す・書く」力を伸ばす近道です。公教育も4技能に力を分散せず、まず徹底的に「読む・聞く」を万人に、「話す・書く」は、希望者に選択させる方が、限られた時間の中では効果的で効率的ではないかと思えます。

そして「読む・聞く」力を育てるのは、早ければ早いほどいいです。なぜかという時間を味方につける事ができるし、英語を英語で理解できる「英語脳」をまず育てる事ができるからです。英語を英語で理解できる事は「話す・書く」への近道です。日本語を介しては、いつまでたっても英語で話したり書いたりする力は身に付きません。

では英語の基礎力である「読み」はどのように習得するのでしょうか？  
ネイティブの子供が字を読むという学習の過程は、下記の4段階となります。

1. アルファベットの習得
2. サイトワードと呼ばれる基本語彙50～100の習得
3. フォニックスと呼ばれる音韻規則の習得
4. ひたすら多読で単語力増強(1年生～)

特にフォニックスは、読むためのルールが学べるだけではなく、英語の発音の上達に非常に効果的です。そして、フォニックスの基礎ができれば、あとはひたすら応用(多読)です。最近、どこの英会話教室でもフォニックスを売りにしていますが、フォニックスは読む為のツールで、応用につなげていかなければ意味がありません。

当教室では、フォニックスは通常クラスのカリキュラムに入っていますが、もっと定着させ、英語の基礎を固めたい方のために「スーパーフォニックス」というクラスを設けております。受講された多くの生徒様より、英語の基礎力がついたと高い評価をいただいております。また、受講後は「英語で多読クラブ」で、大量の「読む・聞く」といった応用力を強化する事によって、英語の実力が非常に伸びています。今年は6年生で英検2級に合格された生徒さんも、多読でメキメキ実力をつけている生徒さんの一人です。

来年度のお子さんの英語力の強化に、会話を中心とする通常クラスと共に、「読む・聞く」力の強化を計る、「スーパーフォニックス」や「英語で多読クラブ」の受講もぜひご検討ください。

【スーパーフォニックス/英語で多読クラブ】

受講料 5000円  
3000円(通常クラス受講者)

●◀重要▶翌月からの各種変更(休会・退会など)の手続きの届出締切日は20日までです。お間違いないようお願い致します。一部欠席された場合、あるいは20日までに休会・退会のご連絡がなかった場合、特別な理由を除き後からの払い戻しはできませんのでご了承ください。

●未就園児クラス・スーパードラークラスのクリスマス特別レッスンは、12月18日(金)～12月24日(木)です。プレゼント交換をしますので、100円程度のプレゼントをラッピングしてお子さんにお持ちください。

●新年度希望クラスアンケート用紙は12月24日までに提出ください。「英語で多読クラブ」、「スーパーフォニックス」を受講希望の方はその旨も併せてお書き下さい。

●ホームワーク等は引き続きGoogleカレンダーで掲載しております。ホームページの【会員限定ページ】でご確認ください。パスワードは\_\_\_\_\_です。ホームワークの掲載は12月いっぱいまで終了させていただきます。

●年賀状の代わりにクリスマスカードをお渡ししています。皆さま、よい年末年始をお過ごしください。

●スーパーキッズの受講生は、12月に教科書「Jimmy's Magic House 3」の教材費2200円をお月謝と一緒に引き落とさせていただきます。

●南ウッティタウン駅前校の建物前のスペースは駐車禁止です。お車で送迎の場合は、エルムプラザの駐車場をご利用下さい。

●多読アプリ有料貸し出し受付中：  
①多読アプリ+フォニックスアプリ 600円/月  
②多読アプリ 400円/月

●◀12月～1月の補講日▶1月以降は補講予約ページをご参照下さい。振替の予約をキャンセルする場合は、確認メールよりお手続きください。

スーパーキッズ業	12月12日(土)	1月23日(土)
キッズ①&①+	12月19日(土)	1月30日(土)
キッズ②&②+	12月15日(火)	1月19日(火)
キッズ③&③+&キッズ④	12月22日(火)	1月26日(火)
キッズ④+/中学生	12月5日(土)	1月16日(土)

## ARK ACADEMY



フェイスブック インスタグラム ホームページ 補講予約ページ

〒669-1323 三田市あかしあ台4-8-1  
Tel / Fax : 079-563-3132

アークアカデミー英会話教室



### ★CONTENTS★

- はじめに ■12月・1月のスクールカレンダー
- フォニックスと多読のすすめ
- 新着情報・お知らせ ■今月の誕生日
- 英語で会話をするという事
- 新企画 「大人の Game Night」

### はじめに

### Merry Christmas & Happy New Year!

2020年、国内外ともに皆様の記憶に深く刻まれた1年だったのではないのでしょうか？年明けから目まぐるしくいろんな事が起こりましたね。去年の今頃は、カルロス・ゴーンさん一色でしたが、すでに懐かしい思い出となりました。あの頃は平和だったな～(笑)。

今年話題になった言葉を選ぶ、新語・流行語大賞。ノミネートされた30語の約半分はコロナ関連だったとか。おうち時間が増える事で、任天堂のゲームソフト「あつ森」も大ヒットでしたね。「鬼滅の刃」は、ハロウィンのコスチュームでも人気ナンバー1でした。

個人的にはまだ納得ができない「Go to キャンペーン」もノミネート入り。「Go to Books」だったら精一杯サポートしたいのにも思っています。Stay Homeにも貢献できるし、苦境に立たされている出版業者をサポートできるし、読書することで、集中力が高まる、創造力が鍛えられる、ストレスが軽減されるなど、コロナ時代を乗り越える為の知恵と力を養う事ができたのになと思います。世界各国でコロナによる分断が報道される中、日本はGo to Booksを掲げ、忍耐と知性と教養を深めると同時に、コロナ感染防止に成功！なんて話題になったら素敵だろうな～と妄想にふけています。

皆さんにとっての2020年はいかがだったでしょうか？  
いろんな思いが渦巻く1年でしたが、私にとっては「感謝」の一言に尽きます。対面で授業ができる事(Zoomも楽しかったですが、やはりリアルなコミュニケーションは最高です)、素晴らしい生徒さんとそのご家族に囲まれている事、優秀なスタッフに恵まれている事、やりがいのある仕事ができる事、毎日食べ物がある事、数えだしたらきりがありません。

まだまだ何が起こるか分からない2020年ですが、希望と喜びをもって、一日一日を大切に過ごしていければと思います。

# 英語で会話をするという事

私が中学生2年生の時の国語の教科書に、人間国宝でもある染織家志村 心くみさんについて書かれたエッセイがあり、なんだか深く感動したのを覚えています。美しい桜色の染まった着物は、桜の花を煮詰めて色を取り出したのではなく、桜の木の皮から、しかも桜が開花する直前の頃の山の桜の皮で染めると、上気したような、えもいわれぬ色を取り出せるのだ、という事でした。この現象を聞いた著者は、言葉の世界も同じではないかと感想を述べていました。

言葉である英語を考えると、この桜のイラストレーションは本質を表しているように思います。桜の花は全体の一部で、大切なのは目に見えない部分です。この目に見えない部分を意識し始めるのは、レベル的には英検1級であったり、TOEIC900点かなと思います。このようなテストのスコアを英語学習のゴールにしてしまう傾向がありますが、実は英検1級、TOEIC900点というのは、コミュニケーションのスタート地点です。何が言いたいかというと、可視化できる技術的な面は全体の10%くらいで、あとの90%は目に見えない部分で、それらがとても重要だという事です。

右の図をご覧ください。これは「Iceberg (氷山) model」というシステム思考のモデルです



日本語にも「氷山の一角」という言葉がありますが、一角にあたる部分が技術的な部分で、テキストブックや暗記等で学べる部分です。大切なのは、水面下に隠れている見えない部分です。

言葉というのは、それを使う人々の文化や歴史、伝統、風習、社会、経済などの上に存在しています。そうした土台となる部分を見えなくして、言葉だけを習得することはできません。TOEIC満点でも、ネイティブのおしゃべりにまったくついていけなかった、というのは珍しくありません。

私自身、日本で必死で英語を勉強し、ラジオ英会話や、CNNなどほぼ聞き取れる自信があったにも関わらず、いざアメリカにいったものの、パーティーでのカジュアルなおしゃべりが理解できず、情けない気持ちになったものです。英語学習をする上で、可視化できない90%の部分を見えなくしてはならないので、「言葉」としての英語の実力の限界に、すぐにぶち当たりました。

では、何が重要かということ、氷山の上だけでなく、氷山の下をも見据えた学習です。残念ながら日本の教育は、この氷山の下はほとんど無視されてきました。最近の小学校の英語の教科書も、国語の教科書？と一瞬思ってしまうくらい、「日本の価値観という色眼鏡から見た英語」という位置づけのようにも思いました。英語に限らず、「教養を身に付ける」という面は弱いように思います。国が違えば、文化も歴史も価値観も大きく異なります。だから、「ツール」としての英語だけを学んでも、コミュニケーションはうまくいきません。

英語上級者を目指す方は、氷山の上も下も同時に学べる「英語で学ぶ」アプローチを早い段階で取り入れていきましょう。技術的な事より、コンテンツに集中できるので、学習プロセスも楽しくなります。勉強というより娯楽になってくるので、無理なく継続できるようにもなります。

ではどうすれば、両方をいっぺんに学ぶ事ができるのでしょうか？ 氷山の上の部分は、英語の参考書や単語帳などを使えば、ある程度は学ぶことができますが、下の部分はまったくとっていいほど学べませんよね・・・。話の背景となる重要な社会・文化的知識がないと、映画を見たり、洋書を読んだりしても、すぐにつまずいてしまいます。ではどうすればいいのでしょうか。

実は、両方を一度に学べるおすすめの方法があります。それは

**「多読多聴」**です。多読多聴なら、英語を通して、英語圏の文化やアート、歴史など、さまざまな「教養」が身につきます。英語を楽しみながら、氷山の上と下を同時に学ぶことができます。当教室で利用している多読アプリは、アメリカの教材らしく、多文化・多様性に触れたお話もたくさん掲載されています。我が家の3年生になる長女は、リンカーン大統領や、ユダヤ教のお祭り「ハヌーカ」、イスラム教徒のラマダン等、世界の偉人やお祭り、歴史、自然、科学や習慣など、多読を通して広く浅く教養を身に付けています。それと同時にボキャブラリーやリーディング力、文法も学習できており、氷山の上と下を同時に効率よく、そして楽しく学んでいます。多読多聴は最強です！

英語しか学ばないのもったいないので、ぜひ「英語で学ぶ」に移行し、言葉がもつ奥深い世界を楽しむと同時に、日本以外の価値観の世界での冒険を楽しんでみてはいかがでしょうか？



**おめでとうございます！！**

# 大人の為の新企画 大人の Game Night

なんだか怪しいタイトルですが、気楽に英会話を楽しめるイベントを企画しています。普段は忙しいパパママ、英会話をしてみたいけれど、毎週は無理・・・とあきらめている方もいらっしやるのでは？

そんなパパママ (成人なら誰でもOK) が気楽に参加できるイベントを企画しています。「大人のGame Night」は、欧米の人気ボードゲームを使って、英語のアウトプットとインプットを楽しみます。ボードゲームは子供が対象と日本では思われがちですが、欧米では大人も子供も楽しめる、よく考えられたゲームがたくさんあります。英語を発話する機会を探されている方、ぜひご連絡ください。詳細が決まり次第お伝えします。



- ・ 土曜日：午後7時
- ・ プレイタイム 1時間30分～2時間
- ・ 参加費：1000円

英会話上級者対象の、RPG (ロールプレイングゲーム) も希望者がいれば企画したいと思っていますので、興味がある方はご連絡ください。

# 12月 & 1月のスクールカレンダー

黒で塗りつぶされた箇所は休校日です。

12月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

